

# 純真学園図書館だより

Library Letter Vol.14 No.1

May 2023

## 特集

### 機関リポジトリ

あの先生はこんな論文を書いている！身近な論文データベース

【純真学園図書館 OPAC】 <https://junshin.opac.jp/opac/top>



#### 【機関リポジトリとは？】

純真学園図書館 OPAC の右上に「機関リポジトリ」という項目があります。機関リポジトリとは、その機関（本学園であれば、純真学園大学や純真短期大学）の研究成果を貯蔵（リポジトリ）したデータベースの事です。

「インデックスツリー」をクリックすると右欄または下にツリー表示と各雑誌のタイトル・内容が現れます。

論文名をクリックすると詳細が表示され、「File/Name」欄の PDF マークをクリックすると論文を読む事ができます。



#### 【「純真学園大学・純真短期大学機関リポジトリ」の内容】

クリックすると「純真学園大学・純真短期大学機関リポジトリ」に移動します。

ここでは各学校発行の雑誌「純真紀要」（短大）・「純真学園大学雑誌」（大学）に収録されている論文や論文の情報などを見る事ができます（Web 掲載ができない論文は、図書館内に紙媒体を用意しています）。

興味がある題名を読むのもよし！ゼミ担当の先生の名前で検索するもよし！（実は、とある直木賞作家が過去に書いた論文も…？）

身近な方の書かれた論文を読んでみられませんか？

## お知らせ

\* 6月の開館時間 【月-金】 9:00 ~ 21:00 【土】 9:00~17:00

\* 6月の休館日 定期休館日 6月30日（金）

★毎月月末日は定期休館日です（土日祝日の場合は前日）。

★定期休館日は返却のみ受付ます。

## 図書紹介

### 『私のテーブルマナー本当に大丈夫?』

KADOKAWA/メディアファクトリー

テーブルマナーって普段あまり気にしないものですが、人前で食べる機会が多くなってくると正式なマナーってどんなものなのか悩めますよね。そんな悩みを持っている方にコミック形式でわかりやすく書かれていて、面白おかしく読めるタメになる本です。その他マナーに関して興味のある方は「純真ゼミナール」のコーナーに揃えてありますので、ぜひのぞいてみてください。

配架場所・・・図書館：カウンター

## 雑誌紹介

### 『HEART nursing』

メディカ出版

循環器系の看護に特化した月刊雑誌です。

イラストやわかりやすい解説で基本が学べる「サッとわかる!」、さらに専門知識を理解しやすい形で学べる「じっくり理解!」というページの2部構成となっています。連載企画として循環器系看護以外のことも扱っており、看護の幅を広げるのにも役立つ一冊と言えるでしょう。

配架場所・・・図書館：雑誌コーナー

## 図書館Q & A 図書館利用のお役立ちコーナー

**Q:** 図書館の休館日はいつですか?

**A:** 日曜日、国民の祝日、月末の最終平日（月末整理日）のほか、館長が必要と定めた日が休館日です。図書館入口に開館・休館のカレンダーが掲示されています。そのほか大学・短大のHPの図書館案内、純真学園図書館 公式 Twitter などでご確認下さい。

## 館長室から こんにちは

今年は梅の開花は例年に比べ、各地まちまちで、早いところもあれば、福岡のように遅いところもありました。それに比し、桜を含めそのほかの春の花々は全国各地、開花が早かったようです。幸い、本学の入学式には桜がまだ散るのを待っていてくれました。

図書館では、新年度にあたり、様々な新しい取組をしています。純真学のミニコーナーを入りに配し、純真学コーナーへのいざないを促しています。また、カウンター近くの中央部には、「新入生にすすめる本」の展示もしています。こども学科からは、学生の作品を入口ゲート入って正面の通路面に配しています。また、新型コロナウイルスの終息予想とともに、机、いすの配置を従来通りに戻し衝立を撤去しました。自習室の使用も可能となりました。多くの人に活用されることを待っています。令和5年度の図書館の目標は次の3つになります。

1. 純真学コーナーの充実：本学の特色である「純真学」関連の書籍を中心としたコーナーの設置と「純真学」関連の書籍の充実を図る。
2. 図書の電子化の充実：昨年度同様、図書館において電子書籍の認知・普及は急務であり、学生ニーズ等を考慮した電子書籍の充実を行いつつイベントを企画・実行し電子書籍の認知度を上げ、利用促進を図る。
3. 学生のニーズに合った図書館機能の構築：令和5年度は具体的な利用率の増加を目指して「学生のニーズにあった図書館機能の構築」を図る、になります。

石橋 孝明